

川崎市では約7割の世帯がマンションなど集合住宅住まい!

地震対策 マンション編

確認しよう
今から出来る方が一の時の備え。

ペランダ

隔て板や避難ハッチの近くに物を置かない

子どもの足掛かりになる椅子などを置かない



玄関

非常用持ち出し袋やスニーカー・ヘルメットがある

トイレ

携帯トイレの備蓄

寝室

- ・ランタンや眼鏡などが手元、スリッパが足元にあるなど
- ・重い家具を置いていない



キッチン収納

水や食料の備蓄



リビング

家具の転倒防止対策済み、ペットのケージが動かないように固定済み



自宅を最高の 避難所に

川崎市では、なんと7割以上の世帯がマンション等の集合住宅に住んでいます。^(※)耐震化されたマンション等の集合住宅は、一般的に木造住宅よりも倒壊や火災等の可能性が低いため、大きな地震が起きても

被害は少なく、自宅を安全に利用できる確率が高いです。

また、災害時でも自宅が安全な場合には『**在宅での避難**』が非常に有効ですが、『**マンション特有のリスク**』もございます。

リスクを回避し在宅での避難ができるようにするには、日頃からの備えが大切です。

(※) 令和2年度国勢調査結果より抜粋



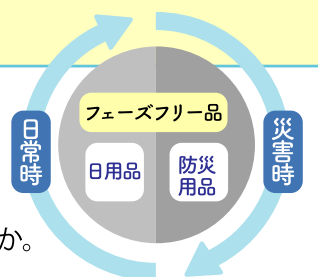
詳しくは裏面で!



『これからの\\防災\\を考える』



「無理なく・無駄なく備える」ことで防災も持続可能な取組となります。また、日常時と災害時を分けて(フェーズフリー)普段使うもの、消費するものを見直すことにより、日常時にも役立ち災害時にも備える事ができ、生活の質も向上するのではないのでしょうか。



投稿コーナー

教えて!



あなたの
フェーズフリー

危機管理本部では、「フェーズフリー」な取組のアイデアを募集しています!ご自宅で実践している「フェーズフリー」をぜひ教えてください。



<https://logoform.jp/f/rBRIU>

戸建とはここが違う。必ず役立つ地震対策のポイント

マンションならではのリスクとは

マンション防災について詳しくはこちら↓

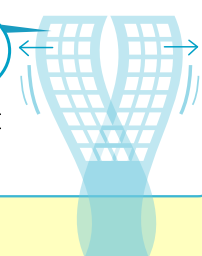


地震で長周期地震動^(※)が起きた場合、高層階ほど揺れが大きくなります。揺れが大きくなると、家具転倒のリスクが高まる可能性や電気・水などライフラインの停止によりエレベーターが動かず、地上まで水を汲みに行く必要が出たり、トイレを使用できなくなるなど、**高層階に居住する人ほど不便になります。**



《長周期地震動》

地震で生じる「周期の長いゆっくりとした大きな揺れ」。震源から数百 km 離れたところであっても、高層の建物を長時間にわたり大きく揺らします。2011年に発生した東日本大震災では、震源から 770 km も離れた大阪の高層ビルで大きな揺れが 10 分以上続き、最上階の揺れ幅は最大で 3m 近くにも達しました。



自宅を“最高の避難所”に

災害が起きたら「とりあえず避難所へいかないと！」と思いませんか。実際の避難所はプライバシーの確保が困難であったり、多くの避難者が集まった場合、一人当たりの利用スペースがとても狭く、居心地がよいものではありません。また、ペットを飼っている方は避難所にペットを連れていっても、ペットと同じ場所で生活することができません。そんなとき、避難所ではなく住み慣れた自宅で過ごすことは、精神的・身体的ストレスが軽減されます。目指すは「**自宅を最高の避難所に**」。そのためにも、日頃からの備えを確実に。

必要な備えとは

家具の転倒防止

家具の転倒防止は、ケガをしないために最も重要な対策です。金具によるネジ止めや、突っ張り棒での固定などをしましょう。家具の固定だけでなく、寝室や部屋の出入り口に重たい家具を置かないなどの配置の工夫も有効です。



住人同士の助け合い

隣の部屋にどんな方が住んでいるのかわからない方も多いのではないでしょうか。災害時には上層階への物資の運搬など、住人同士の助け合いは必要ですので、いざというときに備えて協力できるような関係づくりをしておきましょう。また、物資や情報等を受け取れるように、日頃から自主防災組織等を結成し、避難所運営会議で話し合いや訓練を行うことも重要です。訓練項目には、エレベーターに閉じ込められた場合の対応についても入れておきましょう。



トイレの備蓄

断水や排水管の破損、水道を汲み上げるポンプが停電により動かなくなるなど、様々な理由でトイレが使用できなくなる可能性があります。また、トイレの使用可否が分からない状態でトイレを使用してしまうと、汚物が下の階で溢れてしまうことも。トイレは絶対に我慢できませんので、携帯トイレの備蓄を必ずしましょう。



詳しくはマガジン
第5号をチェック⇒



食料・水の備蓄

マンションの上層階になるほど、エレベーターが停止した場合に地上との往復が困難になるため、十分な備蓄が必要です。ローリングストックを活用しながら、無理なく・無駄なく備えましょう。



備える。かわさき みんなで学ぶ防災動画

「川崎市ぼうさいチャンネル」で、テーマに応じたさまざまな動画を公開中です。今回特集した「マンションでの防災対策」や「トイレの備え」についても詳しく解説しています。動画 1 つあたり 5 分程度ですので、すきま時間にぜひご活用ください。また、親しみやすいアニメーション動画になっていますので、ぜひお子様と一緒にご覧ください。



詳しくはこちら

親子で楽しむ防災フェス かわさき遊ぼう祭

日時：令和7年3月9日(日)10時から16時
場所：川崎競馬場
内容：防災啓発展示ブース、車両展示 など
料金：無料
問合せ先：(株)よみうりランド 川崎競馬事業部
(TEL 044-233-6708)



危機管理本部もブース出展しますので、ぜひ親子でご来場ください。

防災ポータルサイト



備える。かわさきマガジン

発行：川崎市危機管理本部危機管理部
☎ 044-200-2894
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地
編集：株式会社産通

本マガジンHPはこちらから



公式SNS
フォローしてね!

X(旧Twitter) ▶
@Kawasaki_bousai

